

4月

まなび



南郷小学校
通級指導教室
4・5月号
令和8年4月8日

明るい春の日差しに心浮き立つ季節になりました。御入学、御進級おめでとうございます。新しい環境の中で、様々な思いを胸に通学しているお子さんたちと、新たな1年を過ごすことを楽しみにしています。今年度も、通級指導教室への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

自分だけのトリセツ

～『得意』と『不得意』を力に変える～

校長 関根治彦

私は昔から、人前で話したり、計画を立てたりするのは『得意』でしたが、事務作業や整理整頓が非常に『不得意』でした。熱中時代の北野広大（水谷豊）や教師びんびん物語の徳川龍之介（田原俊彦）に憧れ、教員になってみると、授業をしたり、子どもたちと問題を解決したりするだけでなく、いろいろな報告文書や提出文書がありました。当然のことながら、ミスを連発したり、遅れたりして、ついには取り返しの付かないミスの一歩手前までいき、そのときの教頭先生がなんとか対応してくださいました。落ち込んでいる私に学年主任の先生が「私たちは『チーム』なんだから、得意なことで貢献をして、不得意なことは誰かに頼りなさい。自分を理解して、それぞれの問題にどう対応していくかを考えておいた方がいいよ。」とおっしゃられました。その後、提出文書があるとやり方を学年の先生に聞くというルーティーンができあがりました。

私たちは誰も、得意なことと不得意なことをもち合わせています。計算は得意だけれど文章を書くのは時間がかかる、運動は大好きだけれど大勢の中で話すのは緊張する、といった『個性の凸凹』は、人間としてごく自然な姿です。しかし、集団生活の場である学校においては、その『不得意』な部分が『困り感』として現れ、お子様の自信を少しずつ削ってしまうことがあります。

通級指導教室は、そんな『困り感』を一緒に考える場所です。週に数時間だけ通う特別な場所ではありません。『得意』『不得意』を認識し、『自分に合った工夫』言うなれば『自分だけのトリセツ（取扱説明書）』を見付け、在籍学級（もとのクラス）や御家庭での生活にどう活かしていくかが本当のゴールです。私たちは、お子様を中心に据えた『架け橋』でありたいと考えています。教室での様子を担任と共有し、学校全体でお子様を支える体制を整えるとともに、御家庭での様子を伺いながら、共に歩調を合わせて歩んでいければ幸いです。

～3月末で異動された先生から～

南郷小学校の通級指導教室で3年間、お世話になりました。まなびの教室の子どもたちと一緒に勉強できて、とても楽しかったです。お話もたくさん聞かせてくれて、うれしかったです。お別れは寂しいですが、新しい出会いを楽しみにして、次の学校でも頑張りたいと思います。温かく見守り、支えていただいたことに感謝しています。皆様の御健康と御多幸をお祈りしています。ありがとうございました。

武部 紘子

4・5月の予定

月	火	水	木	金	土	日
6	7	8 始業式 入学式	9	10	11	12
13 まなびの教室 指導開始	14 学習参観・懇談 (4・5・6年)	15 学習参観・懇談 (あ・1・2・3年)	16	17 ★職員会議	18	19
20 ことば・きこえの 教室 指導開始	21	22	23	24	25	26
27 きこえの教室 指導休み 個人懇談① (5時間授業)	28	29 昭和の日 通級指導休み	30 個人懇談② (4時間授業)	5/1 個人懇談③ (4時間授業)	2	3
4 みどりの日 通級指導休み	5 こどもの日 通級指導休み	6 振替休日 通級指導休み	7 個人懇談④ (4時間授業)	8 個人懇談⑤ (5時間授業)	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21 避難訓練	22	23	24
25 ★職員会議	26 運動会 児童公開日	27	28	29	30 運動会	31 運動会 予備日

～ 着任した先生を紹介します ～

信濃小学校の通級指導教室から参りました、相蘇 実裕（あいそ みつひろ）と申します。これまでは、ことばの教室を担当していましたが、南郷小学校では、まなびの教室を担当させていただきます。南郷小学校通級の保護者の皆様や子どもたちとお会いできるのを、心から楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。
相蘇 実裕

【ことばを育てる親の会から】

札幌市ことばを育てる親の会の総会は、6月13日(土)に、エルプラザで行われます。



【札幌市難聴児をもつ親の会から】

札幌市難聴児をもつ親の会の総会が、5月16日(土)に、エルプラザで行われます。

